

### 3 級認定講習会 競技規則テスト

1. 第12条「ファウルと不正行為」について、( )の中に適語を入れなさい。

●直接フリーキック

競技者が次の反則のいずれかを相手競技者に対して不用意に、無謀に、または、過剰な力で犯したと主審が判断した場合、直接フリーキックが与えられる：

- ・( 1 )。
- ・( 2 )。
- ・( 3 )。
- ・( 4 )。
- ・( 5 )。
- ・( 6 )。
- ・( 7 )。

競技者が次の反則のいずれかを犯した場合、直接フリーキックが与えられる：

- ・( 8 ) (ゴールキーパーが自分のペナルティーエリア内にあるボールを扱う場合を除く)。
- ・( 9 )。
- ・( 10 )。
- ・( 11 )。
- ・( 12 )。

ボールを手または腕で扱う

競技者が手または腕を用いて意図的にボールに触れる行為はボールを手で扱う反則である。

次のことを考慮しなければならない：

- ・ボールの( 13 )への手や腕の動き(ボールが手や腕の方向に動いているのではなく)
- ・相手競技者と( 14 )の距離(予期していないボール)
- ・手や腕の( 15 )だけで、反則とはみなされない

ゴールキーパーは、自分のペナルティーエリア外でボールを手または腕で扱うことについて、他の競技者と同様に制限される。ゴールキーパーは、自分の( 16 )で犯しても罰せられないが、ボールを手や腕で扱うことによって間接フリーキックが与えられることになる反則であれば、罰せられることもある。

2. ペナルティーキックの結果の要約表を完成させなさい。

	ゴール	ノーゴール
攻撃側競技者 による侵入	( 17 )	( 18 )
守備側競技者 による侵入	( 19 )	( 20 )
ゴールキーパー による反則	( 21 )	( 22 )
ボールが後方に けられた	( 23 )	( 24 )
不正なフェイント	( 25 )	( 26 )
特定されていない キッカー	( 27 )	( 28 )
ゴールキーパー およびキッカーが 同時に反則	( 29 )	( 30 )